



## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> <b>野党</b>	野党は内閣を組織していない政党の総称です。主な役割は、国会での質疑や法案審議を通じて、政府の予算案や政策の矛盾点を厳しく追及することです。また、国民に対して別の政策案を提示することで、将来の政権交代に向けた準備を行う役割も担っています。
問2	<b>答え 3</b> <b>国民主権</b>	国民主権とは、国の政治のあり方を決める最高権力が国民にあるという考え方です。国民が選挙を通じて代表を選び、その代表者が政治を行うという議会制民主主義によって実現されています。
問3	<b>答え 2</b> <b>与党</b>	与党は、国会において過半数の議席を持つ政党、あるいは連立によって過半数に達した政党グループを指します。内閣を組織して予算案や法律案を策定し、国会での議決を通じて国政を推進する責任を負います。
問4	<b>答え 3</b> <b>比例代表制</b>	比例代表制では、有権者は「政党名」に投票し、その得票率に応じて各政党に議席が割り振られます。これにより、多様な意見や考え方が議会に反映されやすくなります。
問5	<b>答え 3</b> <b>マニフェスト</b>	マニフェストとは、政権交代可能な政党が、具体的な数値目標や財源、達成期限を明記して提示する「政権公約」のことです。有権者はこれを見て、どの党の政策が自身の生活に役立つかを判断します。
問6	<b>答え 4</b> <b>一票の格差</b>	ある選挙区では少ない票数で当選できる一方、別の選挙区では多くの票が必要になるなど、投票した一票が持つ価値に不平等が生じることを「一票の格差」と呼びます。これは平等選挙の原則に反する恐れがあります。
問7	<b>答え 1</b> <b>制限選挙</b>	制限選挙とは、性別、財産、教養などの基準を設け、それらを満たした一部の人のみに投票権を認める制度です。しかし、これでは国民全体を代表する政治が行えないとの批判が高まりました。
問8	<b>答え 1</b> <b>普通選挙</b>	現代民主主義における基本ルールであり、日本では1925年の普通選挙法施行により、満25歳以上の男子に選挙権が与えられたのが始まりです。その後、現在は満18歳以上のすべての男女に選挙権が認められています。
問9	<b>答え 2</b> <b>死票</b>	死票は、落選した候補者や、当選したものの当選ラインを大きく超えて得票した候補者への余剰票などを指します。死票が多ければ多いほど、有権者の意思が議会に十分に反映されていないという批判が生まれます。
問10	<b>答え 1</b> <b>自書式投票</b>	投票所で配布される投票用紙に、有権者が直接候補者名や政党名を記入する方式です。これにより、誰が誰に投票したかが外部から操作されにくくなり、個人の意思がそのまま票に反映されるようになります。
問11	<b>答え 1</b> <b>直接選挙</b>	有権者が自分たちの代表を選挙で直接選ぶ仕組みを指します。これに対して、選挙人が選んだ代表がさらに別の代表を選ぶ間接選挙とは区別されます。現代日本の国政選挙では、この直接選挙の原則が守られています。
問12	<b>答え 2</b> <b>選挙無効</b>	選挙無効とは、選挙区の格差が著しく憲法違反の状態である場合や、不正が行われた際に裁判所が出す判決です。これにより、その選挙によって選出された議員の身分が失われる可能性があります。
問13	<b>答え 1</b> <b>秘密選挙</b>	秘密選挙は、選挙人が誰に投票したかを外部から特定されないようにする制度です。投票所での工夫や厳格なルールによって投票の秘密が保持され、有権者は外部の干渉を恐れることなく自分の信じる候補者に投票できます。
問14	<b>答え 1</b> <b>定数是正</b>	定数是正は、人口に応じて選挙区の議員定数を変更したり、区割りを再編したりすることで、一人ひとりの一票の価値を可能な限り平等にするための措置です。
問15	<b>答え 4</b> <b>普通選挙</b>	普通選挙は、こうした経済的な条件や性別による不平等を撤廃し、すべての国民が政治に参加できるようにする原則です。日本では1925年に男子普通選挙が実現し、戦後の日本国憲法下で現在の形が確立されました。
問16	<b>答え 3</b> <b>定数是正</b>	この問題を解決するために、国会で法律を改正し、人口比率に基づいて選挙区の定数を変更したり、隣接する自治体を合区させたりする調整を行います。これが定数是正です。



## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 4</b> <b>与党</b>	政権を担当する政党を与党といいます。これに対し、政権に参加せずに政策の批判や監視を行う政党を野党と呼びます。与党は内閣を支え、政策を実現する役割を担います。
問2	<b>答え 4</b> <b>小選挙区比例代表並立制</b>	一つの選挙区から一人だけ当選する小選挙区制と、政党の得票数に応じて議席を割り振る比例代表制を組み合わせたものです。小選挙区制は政権交代を促しやすく、比例代表制は多様な民意を反映しやすいという、双方の長所を活かすことを目指しています。
問3	<b>答え 2</b> <b>1人</b>	小選挙区制では、1つの選挙区から当選するのは必ず1人です。得票数が最も多い候補者が当選するため、多数の意見が議席に反映される一方で、落選者の票（死票）が多くなる傾向があります。
問4	<b>答え 1</b> <b>普通選挙</b>	現代民主主義における基本ルールであり、日本では1925年の普通選挙法施行により、満25歳以上の男子に選挙権が与えられたのが始まりです。その後、現在は満18歳以上のすべての男女に選挙権が認められています。
問5	<b>答え 4</b> <b>普通選挙</b>	普通選挙は、こうした経済的な条件や性別による不平等を撤廃し、すべての国民が政治に参加できるようにする原則です。日本では1925年に男子普通選挙が実現し、戦後の日本国憲法下で現在の形が確立されました。
問6	<b>答え 1</b> <b>重複立候補</b>	候補者は、小選挙区の候補者として立候補しつつ、同じ政党の比例代表名簿にも登載されることができま す。小選挙区で惜敗しても、比例代表で復活当選できる可能性があるのが大きな特徴です。
問7	<b>答え 1</b> <b>野党</b>	野党は内閣を組織していない政党の総称です。主な役割は、国会での質疑や法案審議を通じて、政府の予算案や政策の矛盾点を厳しく追及することです。また、国民に対して別の政策案を提示することで、将来の政権交代に向けた準備を行う役割も担っています。
問8	<b>答え 1</b> <b>制限選挙</b>	制限選挙とは、性別、財産、教養などの基準を設け、それらを満たした一部の人のみに投票権を認める制度です。しかし、これでは国民全体を代表する政治が行えないとの批判が高まりました。
問9	<b>答え 3</b> <b>政権交代</b>	政権交代とは、選挙の結果、今まで与党だった政党が野党になり、代わりに野党だった政党が与党となって新しい内閣を組織することです。これにより、政治の行き詰まりを解消したり、新しい政策を実行したりすることが可能になります。
問10	<b>答え 2</b> <b>死票</b>	死票は、落選した候補者や、当選したものの当選ラインを大きく超えて得票した候補者への余剰票などを指します。死票が多ければ多いほど、有権者の意思が議会に十分に反映されていないという批判が生まれます。
問11	<b>答え 2</b> <b>選挙無効</b>	選挙無効とは、選挙区の格差が著しく憲法違反の状態である場合や、不正が行われた際に裁判所が出す判決です。これにより、その選挙によって選出された議員の身分が失われる可能性があります。
問12	<b>答え 3</b> <b>得票率</b>	比例代表制では、政党ごとの得票率に応じて、あらかじめ決まった議席数が割り振られます。この仕組みにより、たとえ一つの選挙区で勝てない政党であっても、全国的な得票率が高ければ議席を獲得することが可能となります。
問13	<b>答え 1</b> <b>自書式投票</b>	投票所で配布される投票用紙に、有権者が直接候補者名や政党名を記入する方式です。これにより、誰が誰に投票したかが外部から操作されにくくなり、個人の意思がそのまま票に反映されるようになります。
問14	<b>答え 3</b> <b>比例代表制</b>	投票の際、候補者個人ではなく政党名（または候補者名）に投票し、その得票比率に応じて議席を政党に配分します。これにより、少数意見を持つ政党も国会に議席を持ちやすくなります。
問15	<b>答え 3</b> <b>間接選挙</b>	直接選挙とは対照的に、有権者は選挙人や代表者を選出し、その選ばれた者たちが最終的な決定権を行使します。現代日本の首相指名選挙がこの仕組みにあたり、国会議員が国民を代表して内閣総理大臣を指名します。

問1 日本の現在の衆議院議員選挙で採用されている、小選挙区と比例代表を組み合わせた選挙制度を何という？

1. 中選挙区制                      2. 完全比例代表制                      3. 完全小選挙区制                      4. 小選挙区比例代表並立制

問2 政党が選挙において、政権を獲得した際に実行する具体的な政策を公約としてまとめたものを何という？

1. 政権公約                      2. 政党助成                      3. マニフェスト                      4. 政治資金

問3 投票用紙に名前を記載せず、自ら記入させることで公正な投票を促す方式を何という？

1. 自書式投票                      2. 電子投票                      3. 不在者投票                      4. 記名式投票

問4 小選挙区比例代表並立制において、候補者が小選挙区と比例代表の両方に同時に立候補できる仕組みを何という？

1. 重複立候補                      2. 惜敗率                      3. 候補者名簿                      4. 比例代表制

問5 比例代表制において、議席の配分を決める際に基準となる数値を何という？

1. 棄権率                      2. 定数率                      3. 得票率                      4. 投票率

問6 各政党の得票数に応じて議席を割り当てる、参議院などで採用されている選挙制度を何という？

1. 中選挙区制                      2. 小選挙区制                      3. 比例代表制                      4. 大選挙区制

問7 日本国憲法において、国の政治のあり方を最終的に決定する権限は国民にあるという考え方を何という？

1. 権力分立                      2. 基本的人権の尊重                      3. 国民主権                      4. 平和主義

問8 財産や身分に関係なく、一定年齢以上のすべての国民に選挙権を認める原則を何という？

1. 普通選挙                      2. 制限選挙                      3. 直接選挙                      4. 秘密選挙

問9 政党のうち、政権を担当する政党のことを何という？

1. 無所属                      2. 会派                      3. 野党                      4. 与党

問10 小選挙区制のもとで、政党間で政権が入れ替わることを何という？

1. 内閣不信任                      2. 政権交代                      3. 政党政治                      4. 連立政権

問11 野党が内閣の政治姿勢を批判する手段として、衆議院に対して提出する決議案を何という？

1. 内閣不信任決議案                      2. 衆議院の解散                      3. 党首討論                      4. 予算案の提出

問12 各選挙区において、一人の議員が代表する有権者数に偏りがある状態を何という？

1. 選挙の無効                      2. 定数配分の変更                      3. 選挙権の剥奪                      4. 一票の格差

問13 財産や性別に関わらず、18歳以上のすべての国民に投票権が与えられる選挙の原則を何という？

1. 制限選挙                      2. 秘密選挙                      3. 平等選挙                      4. 普通選挙

問14 与党に対して、政権を担当せず、政府の政策を監視や批判を行う政党を何という？

1. 野党                      2. 会派                      3. 与党                      4. 無所属

問15 単独で過半数の議席を得られない場合に、複数の政党が協力して政権を担当することを何という？

1. 単独内閣                      2. 政権交代                      3. 挙国一致内閣                      4. 連立政権

問16 過去の日本において、高い税金を納める者のみに選挙権を与えるなど、条件を設けていた選挙を何という？

1. 制限選挙                      2. 直接選挙                      3. 普通選挙                      4. 秘密選挙

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 4</b> <b>小選挙区比例代表並立制</b>	一つの選挙区から一人だけ当選する小選挙区制と、政党の得票数に応じて議席を割り振る比例代表制を組み合わせたものです。小選挙区制は政権交代を促しやすく、比例代表制は多様な民意を反映しやすいという、双方の長所を活かすことを目指しています。
問2	<b>答え 3</b> <b>マニフェスト</b>	マニフェストとは、政権交代可能な政党が、具体的な数値目標や財源、達成期限を明記して提示する「政権公約」のことです。有権者はこれを見て、どの党の政策が自身の生活に役立つかを判断します。
問3	<b>答え 1</b> <b>自書式投票</b>	投票所で配布される投票用紙に、有権者が直接候補者名や政党名を記入する方式です。これにより、誰が誰に投票したかが外部から操作されにくくなり、個人の意思がそのまま票に反映されるようになります。
問4	<b>答え 1</b> <b>重複立候補</b>	候補者は、小選挙区の候補者として立候補しつつ、同じ政党の比例代表名簿にも登録されることができます。小選挙区で惜敗しても、比例代表で復活当選できる可能性があるのが大きな特徴です。
問5	<b>答え 3</b> <b>得票率</b>	比例代表制では、政党ごとの得票率に応じて、あらかじめ決まった議席数が割り振られます。この仕組みにより、たとえ一つの選挙区で勝てない政党であっても、全国的な得票率が高ければ議席を獲得することが可能となります。
問6	<b>答え 3</b> <b>比例代表制</b>	投票の際、候補者個人ではなく政党名（または候補者名）に投票し、その得票比率に応じて議席を政党に配分します。これにより、少数意見を持つ政党も国会に議席を持ちやすくなります。
問7	<b>答え 3</b> <b>国民主権</b>	国民主権とは、国の政治のあり方を決める最高権力が国民にあるという考え方です。国民が選挙を通じて代表を選び、その代表者が政治を行うという議会制民主主義によって実現されています。
問8	<b>答え 1</b> <b>普通選挙</b>	現代民主主義における基本ルールであり、日本では1925年の普通選挙法施行により、満25歳以上の男子に選挙権が与えられたのが始まりです。その後、現在は満18歳以上のすべての男女に選挙権が認められています。
問9	<b>答え 4</b> <b>与党</b>	政権を担当する政党を与党といいます。これに対し、政権に参加せずに政策の批判や監視を行う政党を野党と呼びます。与党は内閣を支え、政策を実現する役割を担います。
問10	<b>答え 2</b> <b>政権交代</b>	政権交代は、選挙によって野党が勝利し、新たに政権を担うようになる現象です。これにより、国民は政策の異なる政党同士を比較・選択し、政治の方向性を自分たちの意思で変えることができます。
問11	<b>答え 1</b> <b>内閣不信任決議案</b>	野党が政府の重大な不祥事や政策の失敗を追及するために提出するものです。これが衆議院で可決されると、内閣は10日以内に衆議院を解散して国民に信を問うか、内閣が総辞職しなければなりません。まさに、内閣の存続を賭けた極めて重い決議です。
問12	<b>答え 4</b> <b>一票の格差</b>	ある選挙区では少ない票数で当選できる一方、別の選挙区では多くの票が必要になるなど、投票した一票が持つ価値に不平等が生じることを「一票の格差」と呼びます。これは平等選挙の原則に反する恐れがあります。
問13	<b>答え 4</b> <b>普通選挙</b>	普通選挙は、こうした経済的な条件や性別による不平等を撤廃し、すべての国民が政治に参加できるようにする原則です。日本では1925年に男子普通選挙が実現し、戦後の日本国憲法下で現在の形が確立されました。
問14	<b>答え 1</b> <b>野党</b>	野党は内閣を組織していない政党の総称です。主な役割は、国会での質疑や法案審議を通じて、政府の予算案や政策の矛盾点を厳しく追及することです。また、国民に対して別の政策案を提示することで、将来の政権交代に向けた準備を行う役割も担っています。
問15	<b>答え 4</b> <b>連立政権</b>	この事態を解決するため、複数の政党が合意に基づいて協力し、合同で内閣を組織します。これを連立政権と呼びます。参加する政党間で政策の優先順位をすり合わせ、大臣のポストを分け合うなど、協力体制を築きます。
問16	<b>答え 1</b> <b>制限選挙</b>	制限選挙とは、性別、財産、教養などの基準を設け、それらを満たした一部の人のみに投票権を認める制度です。しかし、これでは国民全体を代表する政治が行えないとの批判が高まりました。



## 答え合わせ・解説

問1	答え 2 1人	小選挙区制では、1つの選挙区から当選するのは必ず1人です。得票数が最も多い候補者が当選するため、多数の意見が議席に反映される一方で、落選者の票（死票）が多くなる傾向があります。
問2	答え 1 普通選挙	現代民主主義における基本ルールであり、日本では1925年の普通選挙法施行により、満25歳以上の男子に選挙権が与えられたのが始まりです。その後、現在は満18歳以上のすべての男女に選挙権が認められています。
問3	答え 3 法の下平等	憲法14条は「法の下平等」を規定しており、国会議員1人あたりの有権者数に大きな格差があることは、投票価値の平等に反し、この憲法原則を侵害しているとみなされます。
問4	答え 3 比例代表制	投票の際、候補者個人ではなく政党名（または候補者名）に投票し、その得票比率に応じて議席を政党に配分します。これにより、少数意見を持つ政党も国会に議席を持ちやすくなります。
問5	答え 3 得票率	比例代表制では、政党ごとの得票率に応じて、あらかじめ決まった議席数が割り振られます。この仕組みにより、たとえ一つの選挙区で勝てない政党であっても、全国的な得票率が高ければ議席を獲得することが可能となります。
問6	答え 1 直接選挙	直接選挙は、有権者が誰に投票するかを直接決め、代表者を決定する制度です。日本の国会議員選挙や地方自治体の首長選などはこの仕組みで行われています。
問7	答え 4 小選挙区比例代表並立制	各選挙区で1人を選ぶ小選挙区制と、各政党の得票数に応じて議席を配分する比例代表制を組み合わせた制度です。これにより、地域代表としての側面と政党中心の政策論争の側面を併せ持っています。
問8	答え 4 連立政権	この事態を解決するため、複数の政党が合意に基づいて協力し、合同で内閣を組織します。これを連立政権と呼びます。参加する政党間で政策の優先順位をすり合わせ、大臣のポストを分け合うなど、協力体制を築きます。
問9	答え 1 野党	野党は内閣を組織していない政党の総称です。主な役割は、国会での質疑や法案審議を通じて、政府の予算案や政策の矛盾点を厳しく追及することです。また、国民に対して別の政策案を提示することで、将来の政権交代に向けた準備を行う役割も担っています。
問10	答え 1 直接選挙	有権者が自分たちの代表を選挙で直接選ぶ仕組みを指します。これに対して、選挙人が選んだ代表がさらに別の代表を選ぶ間接選挙とは区別されます。現代日本の国政選挙では、この直接選挙の原則が守られています。
問11	答え 4 普通選挙	普通選挙は、こうした経済的な条件や性別による不平等を撤廃し、すべての国民が政治に参加できるようにする原則です。日本では1925年に男子普通選挙が実現し、戦後の日本国憲法下で現在の形が確立されました。
問12	答え 3 比例代表制	比例代表制では、有権者は「政党名」に投票し、その得票率に応じて各政党に議席が割り振られます。これにより、多様な意見や考え方が議会で反映されやすくなります。
問13	答え 2 政権交代	政権交代は、選挙によって野党が勝利し、新たに政権を担うようになる現象です。これにより、国民は政策の異なる政党同士を比較・選択し、政治の方向性を自分たちの意思で変えることができます。
問14	答え 2 選挙無効	選挙無効とは、選挙区の格差が著しく憲法違反の状態である場合や、不正が行われた際に裁判所が出す判決です。これにより、その選挙によって選出された議員の身分が失われる可能性があります。
問15	答え 1 重複立候補	候補者は、小選挙区の候補者として立候補しつつ、同じ政党の比例代表名簿にも登載されることができません。小選挙区で惜敗しても、比例代表で復活当選できる可能性があるのが大きな特徴です。
問16	答え 3 マニフェスト	マニフェストとは、政権交代可能な政党が、具体的な数値目標や財源、達成期限を明記して提示する「政権公約」のことです。有権者はこれを見て、どの党の政策が自身の生活に役立つかを判断します。

問1 日本国憲法において、国の政治のあり方を最終的に決定する権限は国民にあるという考え方を何という？

1. 権力分立                      2. 基本的人権の尊重                      3. 国民主権                      4. 平和主義

問2 小選挙区比例代表並立制において、候補者が小選挙区と比例代表の両方に同時に立候補できる仕組みを何という？

1. 重複立候補                      2. 惜敗率                      3. 候補者名簿                      4. 比例代表制

問3 比例代表制において、議席の配分を決める際に基準となる数値を何という？

1. 棄権率                      2. 定数率                      3. 得票率                      4. 投票率

問4 国民が投票によって、自分たちの政治の代表者を直接選ぶ仕組みを何という？

1. 直接選挙                      2. 秘密選挙                      3. 間接選挙                      4. 普通選挙

問5 日本の衆議院議員選挙で採用されている、小選挙区制と比例代表制を組み合わせた選挙制度を何という？

1. 比例代表制                      2. 中選挙区制                      3. 小選挙区制                      4. 小選挙区比例代表並立制

問6 各政党の得票数に応じて議席を割り当てる、参議院などで採用されている選挙制度を何という？

1. 中選挙区制                      2. 小選挙区制                      3. 比例代表制                      4. 大選挙区制

問7 有権者が選んだ代表者がさらに別の代表者を選ぶ選挙方式を何という？

1. 秘密選挙                      2. 普通選挙                      3. 間接選挙                      4. 直接選挙

問8 選挙に重大な違法行為があり、その結果が不当であると判断された場合に裁判所が下す判決を何という？

1. 選挙の一部無効                      2. 選挙無効                      3. 立候補の却下                      4. 当選無効

問9 選挙において、当選者に結びつかなかった票のことを何という？

1. 不在者票                      2. 死票                      3. 白票                      4. 無効票

問10 与党に対して、政権を担当せず、政府の政策を監視や批判を行う政党を何という？

1. 野党                      2. 会派                      3. 与党                      4. 無所属

問11 投票用紙に名前を記載せず、自ら記入させることで公正な投票を促す方式を何という？

1. 自書式投票                      2. 電子投票                      3. 不在者投票                      4. 記名式投票

問12 人口の多い選挙区と少ない選挙区で、議員1人あたりの有権者数に不均衡がある状態が反するとされる憲法の原則を何という？

1. 表現の自由                      2. 職業選択の自由                      3. 法の下での平等                      4. 居住移転の自由

問13 日本国憲法で定められた、投票内容を他人から知られないようにする選挙の原則を何という？

1. 秘密選挙                      2. 直接選挙                      3. 平等選挙                      4. 普通選挙

問14 小選挙区制において、1つの選挙区から選ばれる当選者の人数を何という？

1. 複数                      2. 1人                      3. 数人                      4. 多数

問15 小選挙区制のもとで、政党間で政権が入れ替わることを何という？

1. 内閣不信任                      2. 政権交代                      3. 政党政治                      4. 連立政権

問16 選挙で多くの議席を獲得し、政権を担当して政治を行う政党を何という？

1. 第三党                      2. 与党                      3. 中立党                      4. 野党

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 3</b> <b>国民主権</b>	国民主権とは、国の政治のあり方を決める最高権力が国民にあるという考え方です。国民が選挙を通じて代表を選び、その代表者が政治を行うという議会制民主主義によって実現されています。
問2	<b>答え 1</b> <b>重複立候補</b>	候補者は、小選挙区の候補者として立候補しつつ、同じ政党の比例代表名簿にも登録されることができま す。小選挙区で惜敗しても、比例代表で復活当選できる可能性があるのが大きな特徴です。
問3	<b>答え 3</b> <b>得票率</b>	比例代表制では、政党ごとの得票率に応じて、あらかじめ決まった議席数が割り振られます。この仕組みに より、たとえ一つの選挙区で勝てない政党であっても、全国的な得票率が高ければ議席を獲得することが可 能となります。
問4	<b>答え 1</b> <b>直接選挙</b>	直接選挙は、有権者が誰に投票するかを直接決め、代表者を決定する制度です。日本の国会議員選挙や地方 自治体の首長選などはこの仕組みで行われています。
問5	<b>答え 4</b> <b>小選挙区比例代表並立制</b>	各選挙区で1人を選ぶ小選挙区制と、各政党の得票数に応じて議席を配分する比例代表制を組み合わせた制 度です。これにより、地域代表としての側面と政党中心の政策論争の側面を併せ持っています。
問6	<b>答え 3</b> <b>比例代表制</b>	投票の際、候補者個人ではなく政党名（または候補者名）に投票し、その得票比率に応じて議席を政党に配 分します。これにより、少数意見を持つ政党も国会に議席を持ちやすくなります。
問7	<b>答え 3</b> <b>間接選挙</b>	直接選挙とは対照的に、有権者は選挙人や代表者を選出し、その選ばれた者たちが最終的な決定権を行使し ます。現代日本の首相指名選挙がこの仕組みにあたり、国会議員が国民を代表して内閣総理大臣を指名しま す。
問8	<b>答え 2</b> <b>選挙無効</b>	選挙無効とは、選挙区の格差が著しく憲法違反の状態である場合や、不正が行われた際に裁判所が出す判決 です。これにより、その選挙によって選出された議員の身分が失われる可能性があります。
問9	<b>答え 2</b> <b>死票</b>	死票は、落選した候補者や、当選したものの当選ラインを大きく超えて得票した候補者への余剰票などを指 します。死票が多ければ多いほど、有権者の意思が議会に十分に反映されていないという批判が生まれま す。
問10	<b>答え 1</b> <b>野党</b>	野党は内閣を組織していない政党の総称です。主な役割は、国会での質疑や法案審議を通じて、政府の予算 案や政策の矛盾点を厳しく追及することです。また、国民に対して別の政策案を提示することで、将来の政 権交代に向けた準備を行う役割も担っています。
問11	<b>答え 1</b> <b>自書式投票</b>	投票所で配布される投票用紙に、有権者が直接候補者名や政党名を記入する方式です。これにより、誰が誰 に投票したかが外部から操作されにくくなり、個人の意思がそのまま票に反映されるようになります。
問12	<b>答え 3</b> <b>法の下の平等</b>	憲法14条は「法の下での平等」を規定しており、国会議員1人あたりの有権者数に大きな格差があることは、 投票価値の平等に反し、この憲法原則を侵害しているとみなされます。
問13	<b>答え 1</b> <b>秘密選挙</b>	秘密選挙は、選挙人が誰に投票したかを外部から特定されないようにする制度です。投票所での工夫や厳格 なルールによって投票の秘密が保持され、有権者は外部の干渉を恐れることなく自分の信じる候補者に投票 できます。
問14	<b>答え 2</b> <b>1人</b>	小選挙区制では、1つの選挙区から当選するのは必ず1人です。得票数が最も多い候補者が当選するため、多 数の意見が議席に反映される一方で、落選者の票（死票）が多くなる傾向があります。
問15	<b>答え 2</b> <b>政権交代</b>	政権交代は、選挙によって野党が勝利し、新たに政権を担うようになる現象です。これにより、国民は政策 の異なる政党同士を比較・選択し、政治の方向性を自分たちの意思で変えることができます。
問16	<b>答え 2</b> <b>与党</b>	与党は、国会において過半数の議席を持つ政党、あるいは連立によって過半数に達した政党グループを指し ます。内閣を組織して予算案や法律案を策定し、国会での議決を通じて国政を推進する責任を負います。